

受付番号	2021-25		
許可番号	大歯医倫 第 111177-0 号		
研究課題名	骨格分類の違いにおける上顎骨の回転中心について		
研究責任者	松本 尚之	申請者	大前 幾代
研究終了日	2024 年 3 月 31 日		
所属	歯科矯正学講座	所属	歯学研究科 歯科矯正学専攻
職名	主任教授	職名	大学院 2 年生

---

#### 申請の概要

矯正歯科治療を行う上で、顎顔面頭蓋の成長発育パターンを予測し、コントロールすることは矯正歯科医にとって重要である。これまで、顎整形力による顎骨の回転中心については多くの報告がなされてきた。しかし、成長発育における上顎骨の回転中心については、未だ解明されていない部分が多いのが現状である。

本研究では、骨格分類の skeletal 1,2 および 3 における上顎骨の成長の回転中心の違いについて評価を行う。また、key ridge と上顎骨の回転中心の関連性についても検討する。

研究資料として、矯正患者の、診療録・側面頭部エックス線規格写真・パノラマエックス線写真を用いる。

成長発育における上顎骨の回転中心を予測することができれば、顎骨の成長発育のコントロールを必要とする患者の矯正治療において、今後、より正確な診断が可能となる。また、臨床的観点から、成長発育による影響に関する正確な情報は、治療の指標となる可能性がある。